



終戦記念日に近い8月12日の全園児によるホールでの集まりで、子どもたちに、終戦のこと、戦争のことを少しだけ話しました。日本では終戦しているけど、まだ他の国と国はケンカしていること、怪我をしている人もたくさんいること。それを聞いた子どもたちは、「ケンカはだめだよ」「ケンカしたらごめんねすれはいんだよ」と声があがりました。そんな単純な話ではないよ、と大人は思うかもしれませんが、大人になれば様々なしがらみがあり、気持ちだけではどうにもならないこともあります。国と国の争いにもなればもっと複雑なのでしょう。でも、もしかしたら、一番初めの段階でお互いに分かり合えば大事には至らなかった可能性も0ではないのでは、とも考えてしまいます。国を動かしているのは結局は、人です。

園長 梶原 秀一

今月の予定

防災の日になんだ給食の日

9/1 (月)

1923年の関東大震災をきっかけに、9月1日が防災の日が制定されました。この日の給食では、野外調理で有事を想定した食事をいただきます。



カレーライスの日

9/19 (金)

今月もみんなで力を合わせて美味しいカレー・サラダ・フルーチェを作りますよ。3,4,5歳児のご家庭はエプロン・三角巾のご用意をお忘れなく！前日は2歳児のみんなまで野菜洗いをしてきていますよ！



ぞうグループお泊まり保育

9/12 (金) ~ 13 (土)

ぞうグループにとって大きなイベントの一つでもあるお泊まり保育がいよいよ近づいてきました！詳細は手紙をよく読んでご用意をお願いいたします。0~4歳児の学年は通常通りの登園をお願いします。



誕生会

9/25 (木) 10:00~

9月生まれのお友だちの誕生会です！友だちの誕生会を自分のことのように喜んでお祝いする子が増えています。心の育ちのためにも、なるべく家庭都合のお休みのないようにご配慮ください。



おべんとうデー

9/17 (水)

子どもたちが楽しみにしているお弁当を今月もお願いいたします。まだ気温が高いことが予想されていますので、フタを閉める前によく冷まして、保冷剤を入れて持たせるようにしてください。



交通安全教室

9/30 (火)

今月のテーマは「飛び出しをしない」について教化員の皆さんに教えて頂きます。毎月のテーマに共通することは『命を守ること』なのです。

☆お知らせ・★お願い

★虫除けスプレーについて

先日のキッズビューで配信した虫除けスプレーの扱いについてご理解いただきありがとうございます。夏の猛暑で身を潜めていた蚊が、朝夕の涼しさを感じるとともに姿を表してきます。虫刺されが気になる方は、引き続き、ご家庭で虫除けスプレーをしてからの登園をどうぞよろしくお願いいたします。日中、夕方の虫除けは必要に応じて保育園でおこないます。虫除けバンドを使用する場合は、お子さんと「必要以上に触らない」「遊ばない」などの使い方に関する約束をしてからのご使用をお願いいたします。

☆わくわくフェスティバル

(運動会)について

11月1日(土) 9:00~12:00予定 牛久運動公園 メインアリーナにて

詳細は後日手紙を配布いたします。また、保護者会本部役員会の皆様より、館内パトロールの募集についてのお知らせも今後ありますのであらかじめご承知おきください。

☆調理員として、中本 裕子(なかもとひろこ)さんが9月から入職となります。よろしくお願ひいたします。

☆筑波山登山遠足について

年長児は10月10日(金)筑波山登山の遠足に向かいます。こちらも詳細は後日手紙にてお伝えいたします。

☆令和8年度新入学児童健康診断

年長児は10月から順次就学先の小学校にて健康診断があります。各ご家庭に市から通知が届くと思いますので、各自ご確認ください。

日本の夏は鎮魂の夏だ 戦後80年、いつまでも戦「後」であって欲しい。決して「前」になってはならない。友人が、ポツリと言ったことが、心に残った。「今の子ども達が大人になった時、この世の中どうなっているか、心配だ。」気候変動と戦争への足音が聞こえているようで、子ども達の未来が心配になる。私の子どもの時代には、戦争の傷跡が深く残っていた。それでも未来は、きっと良くなる并希望があった。悲惨な体験をした人々は、もう二度とあの様な時代をつくらない。軍国主義反対、反戦、そして平和主義と、国民主権(民主主義)、基本的人権を守ると心に誓った。あの田中角栄が、「戦争体験のない世代が政治の中枢になる時は危険だ」と言っていた。今まさにその時か？戦争に向かって、核武装まで言い出し、人権を無視し、人種差別まで主張する政治家も出てきた。しかし、戦争体験がなくとも、想像はできる。正しい知識を持って、自分の選択が戦争に向かってしまっているのか、行動が地球環境を破壊し、気候変動を促進するのではないかと、想像することはできる。

ある。人と接することなく、機器と映像の世界では、イメージネーションは育ちにくい。人は、思うこと、考えること、想像すること、そして新しいこと、未来を創造することが、最も大切である。ジョン・レノンの「イメージ」の歌詞を思い出して欲しい。地球には、国境などない、人はみんな仲間だ、差別などない、地球上の全ての人々が平和に暮らしていることを想像しよう。中東のガザで、ウクライナで爆撃され、餓死寸前にある人々のことを「想像」しよう。SNSで、陰謀論、嘘、偽情報が拡散している。どこからその情報が出てくるのか、その情報の目的は何か、何が真実か、自分で考え、思い、想像する力が必要だ。特殊詐欺に加担させられた若者は何も考えず、足を踏み入れ、抜け出せなくなった。何しろ、平気で嘘をまくしたてる政治屋と大統領が跋扈する世界である。正しい知識を持って、考え、思い、想像(イメージ)してみることが大切である。他者に対して、自分達の未来に対して、社会に対して、イメージして、責任を持てる人間に子ども達を育てなければならぬ。来月に続く...

理事長

浅田 精利